

## 令和元年度介護予防のための地域ケア個別会議 アンケート結果

### 1. アンケートの実施方法

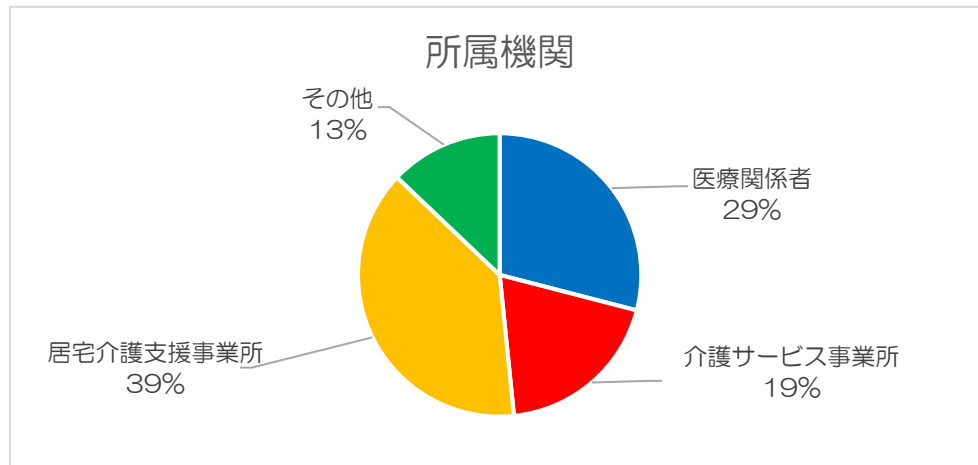
令和元年度中に会議に出席した、事例提供者、助言者、傍聴者へ郵送またはメール等の方法により別紙アンケート用紙を配布し、WebまたはFAX等の方法により回答を得た。

### 2. アンケート回収率

配布数95 回答数62 回収率65.3%

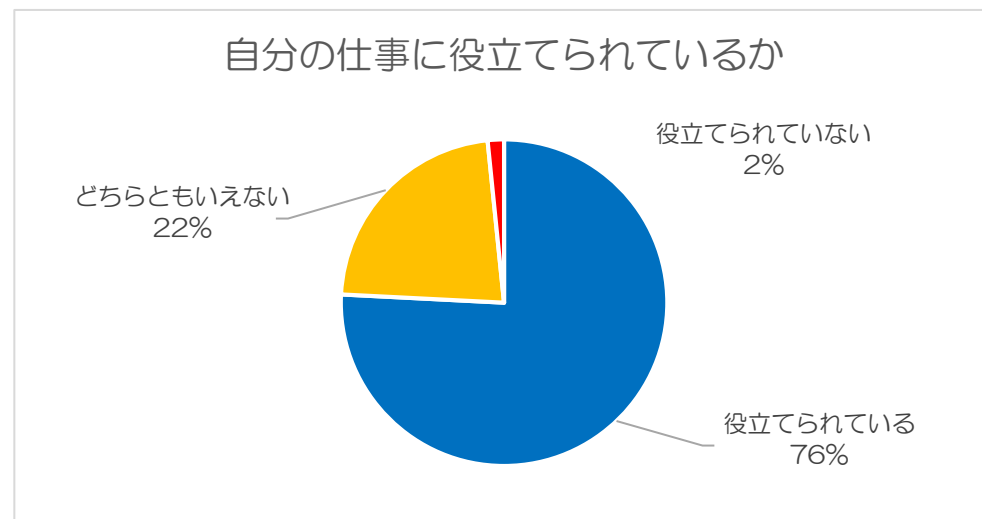
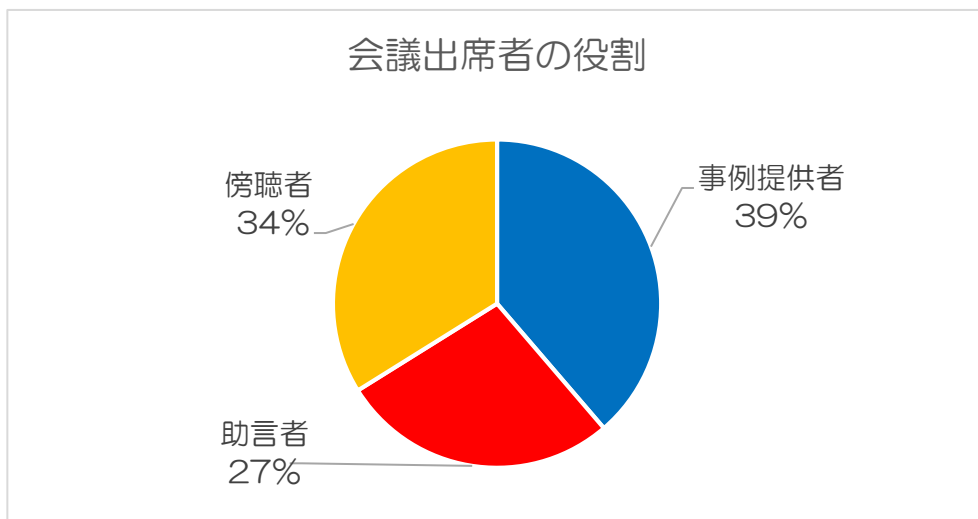
### 3. アンケート回答結果

質問	医療関係者	介護サービス事業所	居宅介護支援事業所	その他	合計
質問1：所属機関を教えてください。	18	12	24	8	62
	29.0%	19.4%	38.7%	12.9%	100.0%



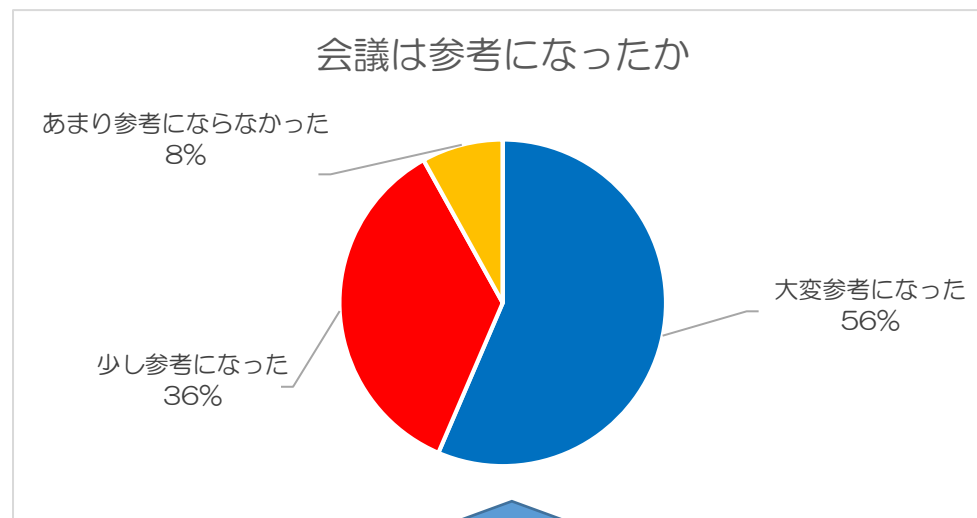
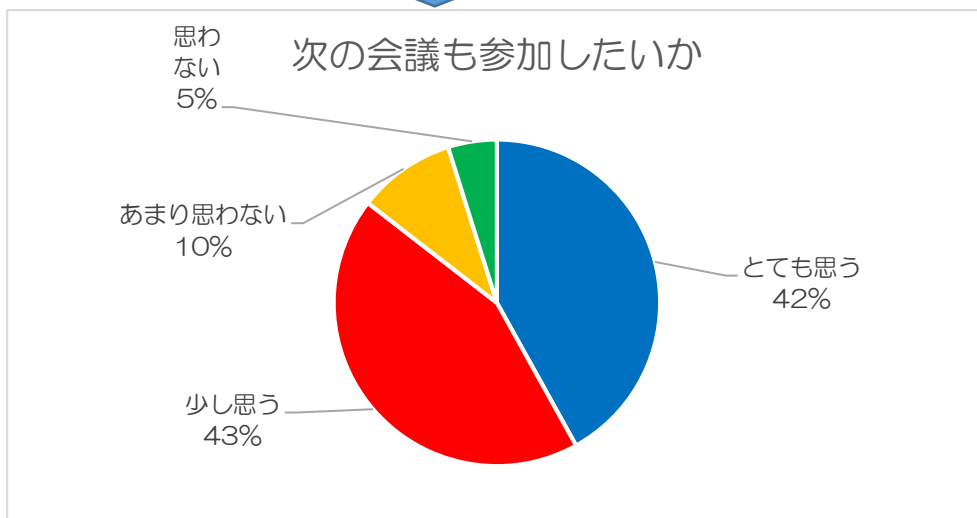
医療関係者（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士等）、介護サービス事業所（デイケア、デイサービス、訪問介護、福祉用具等）、居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）、その他（地域包括支援センター、歯科衛生士、管理栄養士等）

質問	事例提供者	助言者	傍聴者	合計
質問2：会議出席時の役割を教えてください。	24	17	21	62
	38.7%	27.4%	33.9%	100.0%



質問	回答	事例提供者	助言者	傍聴者	合計	割合
質問3：会議内容を自分の仕事に役立てられていますか。	役立てられている	19	15	13	47	75.8%
	どちらともいえない	4	2	8	14	22.6%
	役立てられていない	1	0	0	1	1.6%

質問	回答	事例提供者	助言者	傍聴者	合計	割合
質問4：次の会議も参加や傍聴をしてみたいと思いますか。	とても思う	7	11	8	26	41.9%
	少し思う	13	4	10	27	43.5%
	あまり思わない	2	1	3	6	9.7%
	思わない	2	1	0	3	4.8%



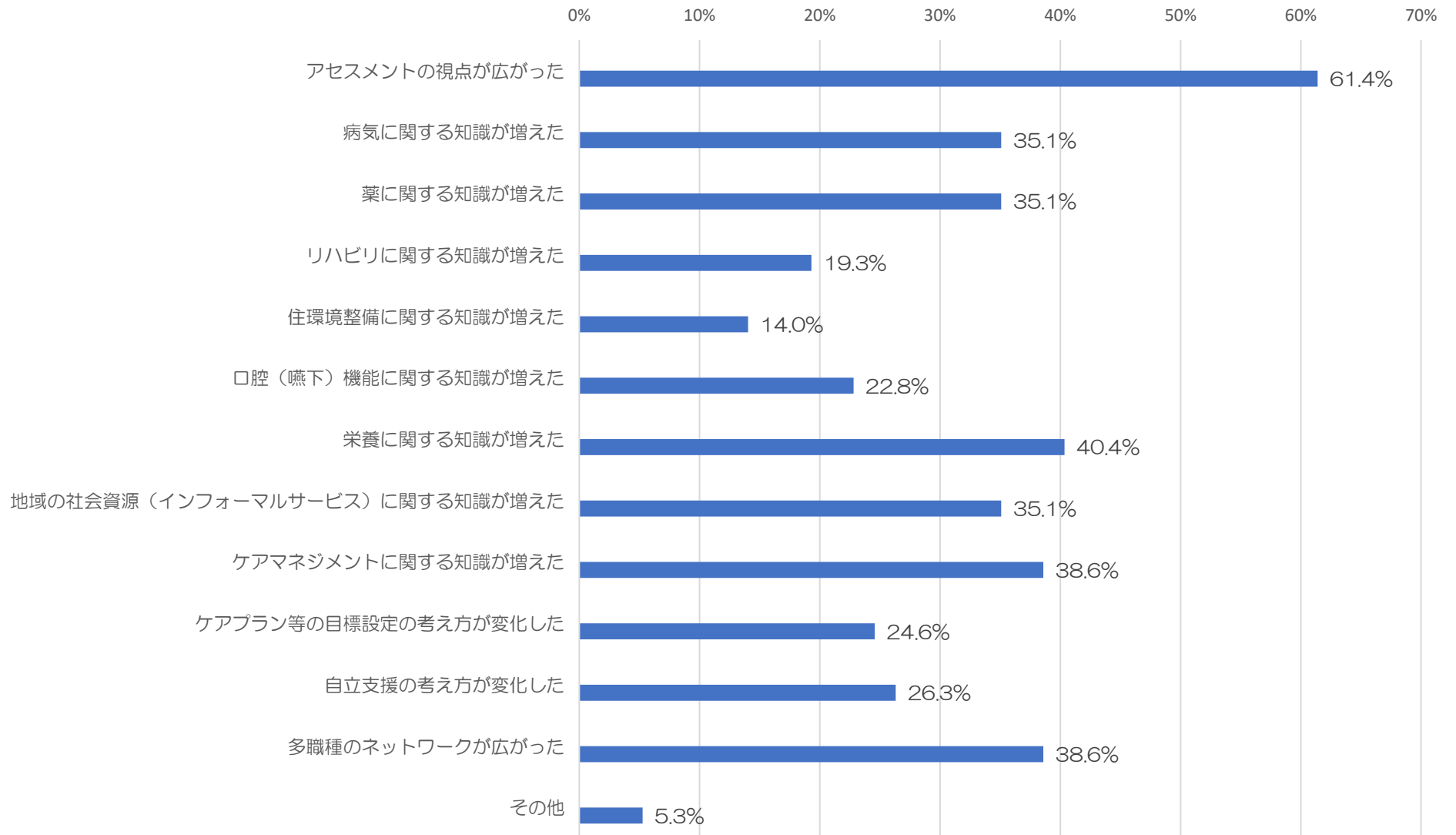
質問	回答	事例提供者	助言者	傍聴者	合計	割合
質問5：出席した会議内容は参考になりましたか。	大変参考になった	14	12	9	35	56.5%
	少し参考になった	7	4	11	22	35.5%
	あまり参考にならなかった	3	1	1	5	8.1%
	全く参考にならなかった	0	0	0	0	0.0%

質問・回答（重複あり）		事例提供者	助言者	傍聴者	合計	割合
質問5-2：大変参考になった・少し参考になったと回答された方にお伺いします。参考になった項目にチェックを入れてください。	アセスメントの視点が広がった	14	11	10	35	61.4%
	病気に関する知識が増えた	4	9	7	20	35.1%
	薬に関する知識が増えた	5	6	9	20	35.1%
	リハビリに関する知識が増えた	4	5	2	11	19.3%
	住環境整備に関する知識が増えた	2	5	1	8	14.0%
	口腔（嚥下）機能に関する知識が増えた	8	4	1	13	22.8%
	栄養に関する知識が増えた	11	8	4	23	40.4%
	地域の社会資源（インフォーマルサービス）に関する知識が増えた	7	9	4	20	35.1%
	ケアマネジメントに関する知識が増えた	7	9	6	22	38.6%
	ケアプラン等の目標設定の考え方が変化した	4	7	3	14	24.6%
	自立支援の考え方が変化した	4	9	2	15	26.3%
	多職種のネットワークが広がった	6	10	6	22	38.6%
	その他	2	1	0	3	5.3%

#### その他の意見

- 人に伝えるにはどうしたらよいかを自分なりに考える機会となった【事例提供者】
- 地域医療関係との連携について知識が増えた【事例提供者】
- 茂原市の地域特性、課題を再認識する機会となった（移動ツール、インフォーマルサービス等について）【助言者】

### 参考となった内容（重複あり）



質問6：会議についてのご意見・ご要望等がありましたらご記入ください（自由回答）。【ご意見の一例です。】

○①地域のケアマネジャーに多く参加してもらえると良い。②会議で出た地域課題を解決する為のプランを立ててほしい。③地域資源の見える化を進め、ケアマネやリハビリ施設、地域住民に周知して欲しい。

○ケアマネジャーの資質向上につながる良い研修会だと思いますが、研修、研修で業務に支障が出てしまうのではと感じます。

○いつもお世話になっております。茂原市の地域ケア個別会議は、司会者と助言者等との連携が円滑であり、有意義な会を重ねていると感じております。今後とも宜しく願いいたします。

○意見交換会や研修に積極的に参加し、会議の質を高め地域に貢献できるよう、努力したいと思います。

○初めて参加した事例提供者の視点としては、会議で提供すべき大まかな内容のフォーマットや制限時間等の目安について、案内があると助かると思いました。どのような内容をどれだけお話しすれば良いのか、把握できていれば負担は軽減されると思います。

○歯科医の方からの助言で、『噛む力と歩行能力はリンクしていて移動に関して難がある場合は入歯の状態を見直してみよう』とアドバイスを頂けた事はプラン作成において現在とても役に立っています。他の専門家から助言を頂く機会というのは事例をえぐられる様な感覚ですが、上記の様な感覚を味わえなければ否定的な意見も生まれて来るのだと感じています。

○自分だったらどのような目標を立てるか等ケアマネ目線で傍聴していました。残念なのは会議中一部助言者が助言者同士で喋っていてそれに気をとられてしまいました。サービス担当者会議等にも見受けられる場面ですが、反面教師としては参考になりました。

○各専門の方々の知見や一人一人の利用者様への対応の広がりを実感できるようになったと思う。

○傍聴者の質問・意見を確認する機会を作ると更に会議が活発になると思いました。

○介護予防のための地域ケア個別会議にて、社会資源をはじめ共通する地域課題から地域ケア会議へ発展、開催されておりましたら傍聴者として参加したいです。

○多くの専門職種の方々が貴重な時間を作り参加している。短い時間でより専門的見地からの意見交換やアドバイスを受け仕事ができ、良い効率的な会議となる事を望みます。

○多職種連携はこれからどんどん重要になってくると考えられますので是非続けていってくださると良いです。

○モデル事業スタートから初年度は毎月傍聴しようと事業所で決め交代で参加しました。特に日ごろ接点の無い栄養士、薬剤師の方々の助言は毎回非常に参考になりました。せっかく貴重な助言等の内容があるだけに、ケアマネやサービス事業所が参考にできるよう開示がされるとより効果的なのではないかと考えます。

○ケアマネジャーの仕事を知るうえで、個別ケア会議は本当に役に立ちました。

○どのような課題のある事例なのか、事前にわかると傍聴に行くか否かを決めやすい。居宅以外の事業所は特に、自分達に関係のある事例に参加したいと考えている。

○参加時は指導された項目にすぐに理解できなかったが、利用者の訪問時意識するようになり、イメージできるようになった。支援にとっても役立っています。

○地域の社会資源に関して知識が乏しい為、参加したことにより知ることができ勉強になりました。介護度の低い方々への外出機会の増加を促す為にも必要な情報を知る良いきっかけになりました。

○地域の世話役のCMを探して仲介役をするのは大変だし、1人1人に費やす時間がない。社会資源のことはもっと包括の方で把握して教えてほしい。

○多職種からの意見は貴重であるが、多少的はずれでは？と思われる部分もある。複数事例を検討する回と、一事例を掘り下げる回があっても良いのかな？と思った。

○事例提供者の方がどのくらいセラピストの助言が役に立っているのか知りたいです。

○毎回多職種の方々の意見も参考になり、こちらも学ぶことが多いです。来年度（令和2年度）より言語聴覚士も参加となるため、楽しみです。今後とも宜しく願い致します。